



浜松志耀ロータリークラブ 第47回例会

開催日時: 2025年1月9日(木)午前11:00 ~ 12:30

開催場所: 万斛庄屋敷 鈴松庵

■ 会長挨拶 小川会長

皆様あけましておめでとうございます。

2025年が幕を開けました。新しい年を迎え、皆様が健康で幸せに満ちた一年を過ごされることを心よりお祈り申し上げます。

当クラブの設立からまだ間もない中、昨年は地域社会に根ざした活動を一步ずつ進めることができました。これもひとえに会員の皆様の熱意と協力の賜物です。改めて感謝申し上げます。

新年を迎えるたびに、私はある言葉を思い出します。それは「常在戦場」という言葉です。10年前に亡くなった当社の創立会長が、毎年の年賀状にこの言葉を書いてくださいました。「常在戦場」とは、「常に戦場にいるような心持ちでいること」を説いた四字熟語です。戦場は生きるか死ぬかの過酷な場所で、一瞬たりとも気を緩めることはできません。この言葉は、常に戦場にいるかのような緊張感を持って物事に取り組むことの大切さを表現しており、私自身の座右の銘となっています。

その年賀状をいただいた後日、私は創立会長に「年賀状の『常在戦場』、ありがとうございました」と伝えました。すると、会長はこうおっしゃいました。「そうか、わしはお前にその言葉を送ったか。宛名を見て、わしはその人に合った言葉を選んだ」と。さらに、会長は子供に対しては「ウサギに勝つカメも居るんだ」ともおっしゃいました。改めてその言葉の重みと、私自身への期待を感じた瞬間でした。

ここにお集まりの皆様も、日々それぞれの場で大きな責任を担い、課題に立ち向かわれている経営者やリーダーの方々です。この言葉は、私たちが直面する様々な決断や挑戦に向き合う姿勢を問い続けているように感じます。設立間もないクラブだからこそ、新しい可能性や柔軟な発想で挑戦し続けることができるのだと思います。今年も皆様とともに、それぞれの経験や知恵を持ち寄りながら、意義ある活動を展開していければ幸いです。そして今日ここから、また新たな一歩をともに進めることを楽しみにしております。

本年もどうぞよろしく願いいたします。



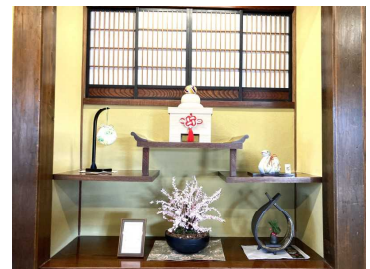
■ 幹事報告 西川副幹事

1. 次回の理事会等について

- ・1月23日(木)の例会終了後に、役員理事会と次年度予定者会議を開催します。

2. 今後の例会について

- ・次回の例会 1月23日(木)会員卓話: 田中会員
- ・2月の例会 2月6日(木)会員卓話: 松井会員
2月20日(木)クラブ協議会: 次年度に所属する委員会で事業計画を検討する
- ・3月の例会 3月7日(金)昼12時30分~@オークラ 浜松東RCとの合同例会
3月30日(日)インターシティーミーティング@グランドホテル



■ 議事 親睦小委員会「新年会」

- ・参加者全員から、新年の抱負などの挨拶がありました。

■ スマイル

- ①小川会長—大石さんへ参加の御礼
- ②小澤直前会長—新年のお祝い
- ③松井会員—新年のお祝い
- ④衛藤会員—新年のお祝い



※ビジター1名(大石雅子さん) ※出席率: 54.8% (会場17名+BAND 0名=17名/31名)

